

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生懇談会
開催日時	令和7年1月22日（水） 午前 ・ 午後9時30分から 午前 ・ 午後11時00分まで
開催場所	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫 2F：多目的ホール
出席者	山下部副市長 （委員） 粂田 平一郎委員、鳥羽 孝夫委員、 石井 勝之委員、須田 修二委員、大藤 玲子委員、 間庭 英雄委員、福島 賢俊委員、根岸 努委員、 須永 秀和委員、中 秀幸委員、小暮 清委員、 稲継 裕昭委員、中山 義治委員、福島 実委員、 堀越 鉄也委員、小山 和彦委員、菊地 一生委員、 戸谷 清一委員 （事務局） 橋本企画財政部長、駒澤総務部長、早野市民生活部長、山田福祉部長、榊田保健部長、落合経済環境部長、佐藤都市整備部長、笠原教育委員会事務局長、清水議会事務局長、高柳上下水道部長 企画課：柳課長、平野係長、金澤主査、矢本主任、西澤主事
欠席者	田邊 晶子委員、小林 由美委員、飯野 昌彦委員、 宮下 美恵委員、江原 貞治委員、飯島 清委員
議題 （次第）	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. あいさつ 4. 座長互選 5. 議事 （1）本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業の評価について 6. 閉会

様 式

配 付 資 料	令和6年度 第1回まち・ひと・しごと創生懇談会次第 令和6年度 本庄市まち・ひと・しごと創生懇談会委員名簿 【資料1】 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業の評価 について 【参考資料】 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略 関連統 計資料
その他特記事項	
主 管 課	企画財政部企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
1. 開会	
事務局	ただいまより、令和6年度第1回本庄市まち・ひと・しごと創生懇談会を開催させていただきます。
2. 委嘱状の交付 吉田市長より交付	
3. あいさつ	
吉田市長	皆様おはようございます。 本日は御多用のなか、まち・ひと・しごと創生懇談会にお集まりいただきましてお礼申し上げます。 委員の皆様におかれましては、日頃よりそれぞれの立場で本庄市政進展のため、御尽力賜っておりますこと御礼申し上げます。 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略、以下「総合戦略」と呼ばさせていただきますが、この総合戦略は、少子高齢化、人口減少社会に対応し、将来にわたって活力ある社会を実現するため、人口減少の克服と地方創生に重点を置く計画として策定するものです。 本日は、第3期総合戦略の令和5年度に実施しました各種の施策の評価検証について、委員の皆様にお示しさせていただきます。 国におきましても石破政権が誕生したところではございますが、この石破首相におかれましては、地方創生を早期から提唱されていた方でございます。なかなか政権基盤が安定していないため、様々な御意見が出ている状況ではありますが、国では、人口減少克服に向けた新たな考え方や、デジタルによる地方創生を掲げているところでございます。具体的には AI を活用することで人口減少時代をどのように乗り越えていくのか等が重要になっていくと思っています。 世界情勢に目を向けますと、トランプ第二次政権が発足し早々といくつも号令を出したところですが、これにより世界情勢が大きく動いていく可能性があり、人口減少が進んでいく我が国にとっても正念場となるかもしれません。 そのような中、国の方向性に頼るのみではなく、私達が主体性を持って持続可能な地域社会を皆様と築き上げていくことが重要だと思います。 委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から専門的な知見を賜りますようお願い申し上げます。 以上、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

4. 座長互選	
稲継座長	皆様おはようございます。 改めまして、稲継でございます。どうぞよろしくお願いいたします。 早稲田大学における私のゼミでは、各地域を活発に訪問し、それぞれの実情を調査することで意見交換を重ねることに注力しております。今年度も山口県山口市、長崎県長崎市、北海道上士幌町を訪問させていただきました。私といたしましても、やはり若い力を非常に興味深く感じておりまして、今後も若年層の発想力が地方創生における大きな起爆剤になると感じています。 先ほどの市長の御挨拶にもありましたが、本庄市におかれましても、地域に根差した様々な取り組みを実施することで持続可能なまちづくりにつながっていくものと思います。 それにつながる様々な御意見を伺える場こそ、この懇談会であると思っております。本日も委員の皆様方に是非とも活発な御意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。 それでは、議事に入らせていただきます。ここからの議事進行は稲継座長にお願いしたいと思います。それでは、稲継座長よろしくお願いいたします。
5. 議事	
(1) 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業の評価について	
稲継座長	それでは、進行させていただきます。資料1・参考資料について、事務局より説明をお願いします。
事務局	資料1・参考資料に基づき説明
稲継座長	ただいま事務局より資料の説明がありましたが、資料1及び参考資料について御意見や御質問はございますか。
鳥羽委員	日々、私自身も本庄市に住んでよかったと感じているところですが、いくつか伺いたいと思います。 1点目が、資料1の11ページの重要業績評価指標（KPI）マイナンバーカードの交付率について、目標値達成が困難なことが想定されますが、良い対応策はあるか伺いたいと思います。 2点目が、資料1の1ページの数値目標である観光入込客数について、市内にも外国人観光客が見受けられますが、本庄市のインバウンドに対する状況を伺いたいと思います。 3点目が、総合戦略に記載はありませんが、防災に関する地域づくりの状況について、伺いたいと思います。

稲継座長	ありがとうございました。 3点の御質問について、事務局より説明をお願いします。
市民生活部長	マイナンバーカードの交付率について、御説明申し上げます。 マイナンバーカードにつきましては、目標値達成に向けて様々な取り組みを行っており、令和5年度から公民館等の公共施設11か所において、年2回ほど出張申請受付を実施いたしました。結果といたしましては、全体で300人程度の交付結果となっています。 また、令和6年度につきましては、施設に入所されている方を対象に出向いて、出張申請受付を実施しており、工夫しながら市民の皆様の要望に対応させていただいているところでございます。 続いて、防災に関する地域づくりについて、御説明申し上げます。 現在、本庄市地域防災計画の策定を行っているところで、全国的にも未曾有の災害が発生しており、市民の皆様のご関心も非常に大きくなっているところと存じます。そのような中で、本市の危機管理課で、団体向けに本庄市防災ガイドブックの解説と、自分でできる日ごろからの備えについて解説を行う出前講座事業を実施しております。 引き続き、防災に関する地域づくりについて、できることから取り入れていこうと検討しています。
経済環境部長	観光入込客数に対するインバウンドについて、御説明申し上げます。 観光客の詳細を把握することは難しく、正確な統計数値までは把握しておりませんが、市内ホテル等の宿泊施設から最近外国人観光客が増加していると伺っております。 今後もより多くの方々に本庄市を訪れていただけるよう、インバウンドの把握も含め、できることから様々な努力をして参りたいと思います。
稲継座長	ありがとうございました。 その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。
粂田委員	1点目が資料1の3ページの重要業績評価指標（KPI）市内小学生が早稲田大学との人材育成連携事業に参加した割合（年間）について、今後の方向性を伺いたいと思います。 2点目が資料1の8ページの重要業績評価指標（KPI）シルバー人材センターの会員数について、若干ではあるが減少しています。関西に視察に行った際、女性会員の活用が重要だと学びました。女性会員は家事・育児等の分野で非常に活躍しており、評判も良いそうです。一方で、男性会員の除草作業について、件数が増加し大変と聞いています。会員増加に向けて是非検討してみてください。

	3 点目が同じく 8 ページの重要業績評価指標（KPI）企業の立地件数について、若干増加しているが今後の戦略等を伺いたいと思います。
稲継座長	ありがとうございました。 それでは、説明をお願いします。
企画財政部長	市内小学生が早稲田大学との人材育成連携事業に参加した割合（年間）について、御説明申し上げます。 本市では、市民総合大学、子ども大学ほんじょう、藤田小学校の生徒に参加していただいている元小山川の河川調査学習等の様々な連携をしていただいています。 本日も早稲田大学稲継教授に参加していただいておりますが、その他にも公共施設や様々な審議会等で早稲田大学の先生方に協力いただいております。今後も既存の連携構築をしていきつつ、新たな取り組みを検討していきたいと思います。
経済環境部長	企業の立地件数について、御説明申し上げます。 本市においては、産業用地が少し不足している課題もございますので、産業用地として開発できないか適地選定調査業務を実施しているところでございます。 一方で、工業団地内においても廃業に伴う空き地がやや見受けられるため、新たな企業とのマッチングになるよう取り組んでいるところでございます。 本市では、設備投資を行う企業が多数おりますので、引き続き企業誘致奨励金などを活用し、企業の誘致や発展を推進していきたいと思います。
福祉部長	シルバー人材センターの会員数について、御説明申し上げます。 シルバー人材センターの会員数は全国的に減少傾向にあり、御指摘のとおり、本市におきまして会員数が伸び悩んでいる状況でございます。60 歳から会員となる対象ではありますが、昨今の定年延長に伴う影響を受けている現状がございます。 一方で、まだまだ働く意欲のある高齢者の方々もおりますので、より一層周知をしていくことで、会員数を増加していきたいと思います。 また、女性会員の活用におきましても、全国的な活躍を把握しておりますので、本市でも軌道に乗るよう理解と周知に努めてまいりたいと思います。なお、男性会員の除草作業については、現時点では除草作業は顧客化しており繁忙期も一定している状況でございます。需要に対する会員数の減少による負担等の影響は、今後の課題として想定されますので、より一層周知をしていくことで、会員

	数の増加に努めてまいります。
粂田議員	最後に 1 点だけ希望なのですが、女性会員の活用に際し補助金の検討もお願いできればと思います。
稲継座長	御意見ありがとうございました。 その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。
間庭委員	3 点伺いたいと思います。 1 点目が防犯のまちづくりを総合戦略に加えることで、より住みやすいイメージへと繋がるのではないかと思います。私の保育園が本庄市内の北部地区に位置するのですが、外灯等が少なく夜間はとても暗いため、外灯を増加させるなど何か改善策があればお願いしたいと思います。 2 点目が本庄市の人口動態について、特に 20 代の転出が多いと説明がありましたが、これまでも東京都以外は同じような状況が想定されますので、昨今の深谷市や上里町の保育料無償化の取り組みによる影響がどの程度あるのか分析していただきたいと思います。 3 点目が虐待防止施策について、大半の保護者の方は子育て支援センターに出向き、お互いにコミュニケーションを取ることで虐待防止の意識ができていますと思いますが、子育て支援センターを知らない保護者の方にもできるだけ目を向けて、支援していただけたらと思います。
稲継座長	ありがとうございました。 それでは、3 点について説明をお願いします。
市民生活部長	防犯のまちづくりについて、御説明申し上げます。 昨年末も警察署や高校生と協力し防犯対策のチラシの配布を実施し、意識啓発に取り組んでいるところです。併せて、研修会等も実施しておりますので、引き続き努めてまいります。 暗い道につきましては、予算の範囲内で LED 防犯灯の設置補助事業や電気料金補助事業等に取り組んでいるため、引き続き周知徹底していきたいと思います。
企画財政部長	本庄市の人口動態について、御説明申し上げます。 関連統計資料にもございますが、令和 5 年度の本市からの主な転出入先で深谷市と上里町へ転出超過している状況でした。深谷市は令和 5 年度から、上里町は令和 6 年度から保育料無償化施策を実施していますが、転出世帯の状況を確認した結果、お子さんのいらっしゃる世帯よりも単身世帯の転出が多い状況でした。 ただし、影響が全くないとも言いきれませんので、引き続き検証していきたいと思います。 また、来年度につきましては、これまで以上に少子化対策につな

	がる施策を市全体で検討しております。
保健部長	虐待防止施策について、御説明申し上げます。 子育て施策と言いますと昨今の保育料無償化が話題になっており、子育て支援センターの取り組みをあまり御存知でいらっしゃる方もいるかと存じます。子育て支援センターは保育園に預けていないお子さんの遊ぶ場の提供や子育て相談等で、市内に7か所ございます。これは他自治体と比較しても多い状況ではありますが、本市における強みとして周知されていない状況です。これを課題として捉え、より多くの方々に利用していただけるよう積極的に周知していきたいと思っております。
稲継座長	ありがとうございました。 その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。
中委員	5つの基本戦略や数値目標について、検証方法を伺いたと思います。
企画財政部長	5つの基本戦略や数値目標の検証方法について、御説明申し上げます。 資料1の1ページにありますが、5つの基本戦略には具体的事業がございます。この具体的事業の評価検証等を毎年実施していくことで、数値目標を達成するために今後どのように取り組んでいくべきかを市全体で考えております。これは総合戦略に限らず市の総合振興計画に基づき様々な分野において各事業を計画・実行・検証・改善と4つのステップを繰り返すことで、目標達成に向けて課題解決に努めています。
中委員	検証の部分が非常に重要だと思いますので、課題等をしっかりと精査しながら改善に取り組んでいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
稲継座長	ありがとうございます。 検証方法の仕組みはわかりますが、やはり課題等をしっかりと精査し改善につなげることが重要だと私も思います。引き続き、市の職員の皆様にはよろしくお願いいたします。 時間に限りがございますのであと2名程度かと思いますが、その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。
戸谷委員	恐れ入りますが、せっかくの機会ですので、皆様から一言ずつ御意見を伺いたいののですが、いかがでしょうか。
稲継座長	では、残り時間も10分程度ですので、発言されていない委員の皆様順に一言ずつ御意見等をお願いいたします。 事務局からの説明等は最後にまとめてお願いします。
石井委員	各数値目標がありますが、特に課題として捉え注力している事業

	等あれば伺いたいと思います。
須田委員	1 点目が世界最古の自転車機能と言われている陸船車を発明した庄田門弥について、取り上げてみても面白いのではないかと思います。 2 点目が、企業誘致等の分野で良い影響があると思いますが、災害が少ないまちというイメージをしっかりとデータを把握したうえで、もっとPRしても良いのではないかと思います。
大藤委員	今年の冬休みも児童養護施設では、農協やたくさんの御協力のおかげで無事に乗り切ることができ感謝しております。本庄市にはとてもかしこい子供達がたくさんいますので、そのような子供達が一時的に都内に転出して本庄に帰って来てくれる仕組みづくりをお願いしたいと思います。
福島委員	以前、市長がおっしゃっていた子育て日本一のまちづくりを是非推進してほしいと思っております。幼児教育に力を入れていることをもっとPRしてみてもよいのではないかと思います。
根岸委員	医療について、引き続き行政と連携していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
須永委員	1 点目が商工事業者について、後継者不足や事業承継問題等の課題がありますので、引き続き行政と連携し、取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。 2 点目が市内の空き家について、空き家が多く見受けられるため、行政と連携しながら引き続きに取り組んでいきたいと思っております。
中委員	農業分野の後継者不足について、課題があるため引き続き努めていきたいと思っております。
小暮委員	PTA 会長をしているため、様々な分野の方とコミュニケーションを取っており、非常に役に立っています。引き続き、行政や各分野の皆様と協力していきたいと思っております。
福島委員	児玉高等学校も新校として開校し2年目となります。地域課題をカリキュラムに取り組んだ「課題解決型学習」や DX ハイスクール等にも取り組んでおり、行政や団体等の様々な協力をしていただいておりますが、引き続き農業や工業の様々な分野で御協力をお願いしたいと思います。
福島委員	社会体験チャレンジ事業や市民総合大学等で、各事業者や早稲田大学等の皆様に子供達がお世話になっております。 私達は不登校児童の減少や学力向上等の課題解決に取り組んでいます。今後につきましては、小中一貫を見据えているため、子供達のために引き続き尽力していきたいと思っておりますので、御協力よろ

	しくお願いいたします。
堀越委員	60歳以上、65歳以上の方々が増加しており、以前より長時間労働を要望する方々も増えている傾向です。 そのような中、本庄市役所に協力いただき、昨年12月にシニア向けの合同就職面接会を開催させていただいたところ、40名程度の方が参加されました。高齢者の方々の就職支援につきましても、引き続き市と連携し取り組んでいきたいと思ひます。
小山委員	埼玉県としても魅力ある地域づくりのため、市と協力し取り組んでいきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひいたします
菊池委員（代理）	地域の皆様と連携しながら、地域の発展に還元できるよう取り組んでいきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひいたします
戸谷委員	今後も地域の皆様の魅力ある活動を発信していきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします
鳥羽委員	先ほども話に出ましたが、塙保己一や陸船車を発明した庄田門弥は本庄市を代表する偉人ですので、公用車等にラッピングする等の御検討をお願いします。 また、地域における支え合いの取り組みは、様々な取り組みがあると思ひますので、遠慮なさらずPRしていただきたいと思ひます。
稲継座長	皆様、多くの貴重な御意見等ありがとうございました。 それでは、事務局よりまとめて説明をお願いします。
企画財政部長	多岐にわたる御意見及び御提言ありがとうございました。 特に課題として捉え注力している事業等につきましては、やはり市民サービスを中心にすべての分野に注力していきたいと思ひております。その中で、人口減少対策に資するこどもまんなか子育て施策に取り組んでいきたいと思ひます。 具体的には4つの柱がございまして、相談体制の充実、子育て環境の整備、健やかな成長の支援、経済支援でございまして。 また、本市のPRに係る御意見もございましたが、今年度もシェイプロモーション事業を推進し、本庄市ブランドメッセージ「どこにでも行けるけど、ここにいたい。本庄」とロゴマークを完成させました。今月26日には、そのお披露目の場として、「ほんじょう市（いち）」と市内高校生による合同文化祭「七高祭」が同時に開催予定です。こういったPRにつきましては、各団体の皆様のお力をいただきながら進めてまいります。 最後に、本市のまちづくりの将来像であります「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち本庄～世のため、後のため～」の実現に向けて、陸船車を発明した庄田門弥のPR、小中一貫教育の推

	進など、今後の課題にもしっかりと取り組んでいきたいと考えてございます。
稲継座長	ありがとうございました。 委員の皆様には資料１に基づき様々な御意見等いただきましたが、その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。 ＜委員御意見等なし＞ ないようですので、以上で議事を終了とさせていただき、座長の席を降ろさせていただきます。議事進行への御協力と熱心な御意見等に感謝申し上げます。
事務局	皆さま、貴重な御意見等を大変ありがとうございました。 また、座長を務めていただきました稲継委員、大変ありがとうございました。
6. 閉会	
事務局	以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。長時間に渡り貴重な御意見をいただきまして誠にありがとうございました。令和6年度第1回まち・ひと・しごと創生懇談会を閉会いたします。